



栗原市長
佐 藤 勇

市長あいさつ

平成17年4月1日、全国でも例の少ない10の町村が合併し誕生した「栗原市」は、このたび10周年の節目の年を迎えました。

合併以来、市民の皆さんとともに歩んできたこの10年間、「市民が創る くらしたい栗原」の実現に向け、一日一生の思いで、全力を傾注してまいりました。

そのような中、平成20年岩手・宮城内陸地震、そして、東日本大震災と2度にわたる震災に見舞われながらも、市民の皆さん、そして企業や団体、栗原市ゆかりの皆さんのご支援、ご協力のもと、この困難を乗り越え、新市の一体感が醸成されて、より素晴らしいまちへと一歩ずつ進んできております。

10周年のキャッチフレーズは「これからもずっと…栗原」です。ずっと住みたい・住み続けたいという想いと、ふるさと栗原がこれからもずっと続いていきますようにとの、想いが込められています。

これからも、先人から受け継いできた栗原の豊かな自然、歴史、文化を守りながら、20年後、30年後を見据え、市民の皆さんとともに明るい未来を築いてまいりたいと思っております。

これまで、深いご理解とご協力を賜りました市民の皆さん、関係各位に心より敬意と感謝の意を表し、発行のあいさつといたします。

平成27年8月1日

これからも
ずっと…
栗原

一面を彩る桜色。
心やすらぐ… 栗原の春。

